



広報

ゆざわ

Vol.234

平成27年1月1日号
【毎月1日・15日発行】

■主な内容

- P 2 新年のあいさつ
- P 7 財務書類4表を公表します



冬を乗り越える支えになります

地域との連携を密にし、高齢者と障がい者世帯などの冬の不安を解消しようと平成13年度に結成された「湯沢市除雪ボランティア隊」。湯沢翔北高等学校野球部34人は、厳しい湯沢の冬を安心して過ごしてもらいたいと今年も活動に参加します

鉄心石腸

反省自己寛大慈悲

議長 由利昌司

議長 齊藤光吉



新年おめでとうございます。希望に満ちた新春を迎え、まずは市民の皆さまのご多幸とご健康を心からお祈り申し上げます。

昨年は、「第二十九回国民文化祭・あきた2014」が開催され、本市におきましても音楽の祭典、漆の祭典などさまざまな催しにより、本市においでくださった皆さまに楽しんでいただけたものと思います。

四回目の開催となった「全国まるごとどんエクスポ2014 in 秋田・湯沢」につきましては、二日間、九万人の来場者を迎え、湯沢の名物行事としてすっかり定着した感があります。ジオパークにつきましても、市民の皆さまが主体となり「ゆざわジオパーク」が持つ魅力を伝える語り部の育成など、地に根を張った取り組みが行わ

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心より喜び申し上げます。また、日ごろより市議会に對しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は新庁舎が完成し、市民ロビーは多くの皆さまの活動発表の場として写真・書道・生け花などの展示や学生の憩いの場としても活用いただいておりますが、議会事室でも市内七中学校の生徒たちと議会議員によるいじめ防止に関する模擬議会を開催させていただきました。

また、新たな試みとして、議会の本会議をインターネット中継や録画配信をするなどして、市民に身近な議会と

れております。

ふるさと納税に関しましては、市外からの寄附者へのお礼として、本市の特産品の贈呈をスタートしたところ、全国各地から六千件を超える寄附の申し込みがあり、本市の工芸品や特産品に對しまして、高い評価をいただくとともに、本市に對する温かい応援の言葉をいただきました。また、本市の地熱資源を活用した山葵沢地熱発電所計画は、平成三十一年の営業運転開始を目指し、今春から建設工事に着手予定となっており、国内では二十三年ぶりとなる大規模地熱発電所の誕生に大きな期待をしております。

さて、平成十七年の四市町村合併から十年の節目の年を迎えます。合併当初の重点施策事業につきましては、市役所新庁舎建設事業、湯沢駅周辺地区

なりますよう取り組んで参りました。本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができ、市議会に関心を持っていただく機会にもなりますので、お気軽にお越しいただければと思います。

さらに地場産業の振興、伝統文化の発展継承を促すため、平成二十六年第二回定例会にて、「秋田湯沢の地酒で乾杯条例」を議員提案により制定いたしました。今後も地域の活性化のため、市長をはじめとした執行部だけではなく、議会としても最善の努力をして参りたいと存じます。

このような議会の活動状況や市の施策、事業などに対する市民の意見・要望を伺う「議会報告会」を市内八会場にて、開催時間を夜に変更して、多くのかたがたに参加していただきました。これからも市民の声を効果的かつタイ

環境整備事業、教育環境整備事業など財政の健全性を損ねることなく計画に沿って事業を実施してまいりましたが、これからはこれまで整備してきた施設をどのように活用していくかというソフト面での充実が重要と考えております。

また、多くの皆さまにご迷惑をお掛けしました公費の不適切な支出にかかわる件につきましては、市議会、第二者委員会および監査委員からの指摘を重く受け止め、交際費、食糧費の基準を明確に設けるほか、旅費支給に関する運用の見直しを行い、再発防止と信頼回復に向け、全力で取り組んでまいります。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。

ムリーに市政へ反映できるよう努めてまいりたいと存じます。

公費の不適切支出の問題につきましては、臨時会を開き、調査特別委員会を設置して、その調査結果を市民の皆さまに公表するとともに、再発防止策や事務適正化を強く市長に求めたところです。今後も議会は、行政の監視機関としての責務を果たしてまいりたいと存じます。

本年も、市民の皆さまの声をしっかりと受けとめ、子どもたちに明るい湯沢市の未来を届けられますよう、全ての議員が力を合わせてまいりたいと存じます。

市民の皆さまにとりまして、この一年が素晴らしい年でありますことを心からお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



市からのお知らせ

教室 料理教室を開催します

今回は、家庭でも楽しめる簡単なコース料理（シチュー、サラダなど）の作り方とマナーの紹介です

○とき 1月22日(木)午前9時30分～午後1時

○ところ 湯沢生涯学習センター

○受講料 九百円(材料代ほか)

○定員 20人(先着順)

○申し込み・問い合わせ 1月6日(火)午前8時30分から、湯沢生涯学習センター(☎☎1132)へ



国からのお知らせ

募集 自衛官募集

○募集種目 防衛大学校(一般後期)

○資格 高等学校卒業者または予定者で21歳未満の人

○応募期間 1月21日(水)～30日(金)

○試験日 2月28日(土)

※詳細は受付後に連絡します。

○申し込み・問い合わせ 自衛隊秋田地方協力本部横手地域事務所(☎018223920)へ

講座 法務局無料市民講座

秋田地方法務局湯沢支局の職員が相続登記について、分かりやすく説明します。

事前に電話で申し込みください。

○とき 1月21日(水)午後1時～2時30分

○ところ 秋田地方法務局湯沢支局2階会議室

○定員 12人(先着順)

○申し込み・問い合わせ 秋田地方法務局湯沢支局(☎☎2450)へ

募集 平成27年度「未来農業のフロンティア 育成研修生」募集

県農業研修センターでは、農業後継者育成を目的とし、新規就農や新たな農業部門開始に必要な技術を身につけようとする人に対して、二年間の研修事業を行っています。

○研修期間 4月～平成29年3月

○研修コース 作物(水稲など)・野菜・花き・果樹・肉用牛・酪農

○資格 研修終了後、市内での就農が確実で、申請時の年齢が45歳未満の人

○受付期限 1月16日(金)

○定員 若干名

※詳細は左記へ問い合わせください。

○申し込み・問い合わせ 農林課農業振興班(☎☎0631)へ

講座 市民大学一般教養講座

市民大学の受講生に限らず、どなたでも自由に聴講できます。

○とき 1月21日(水)午前10時～11時30分

○ところ 湯沢生涯学習センター第1集会室

○演題 「介護保険の上手な利用法」

その他のお知らせ

剣道 第36回3時間立切試合／第16回女子の部2時間立切試合

○とき 1月18日(日)午前9時30分開会式

○ところ 総合体育館

▽3時間立切試合基立選手

- ・金森康臣五段(湯沢市)
- ・徳山淳六段(由利本荘市)
- ・猫塚篤志錬士七段(花巻市)
- ・星裕太五段(福島市)

▽女子の部2時間立切試合基立選手

- ・山脇清子錬士六段(湯沢市)
- ・村上降五段(横手市)

○問い合わせ 大会実行委員会委員長加賀谷(☎☎3021)へ

申請 湯沢雄勝広域市町村圏組合 入札参加資格審査申請

平成二十七・八年度に発注する建設工事などの入札参加資格審査申請を受け付けます。

なお、建設工事以外の役務の提供、物品買入れなどについては、申請の必要はありません。

※市への入札参加資格申請とは違いますのでご注意ください。

○受付期間 1月15日(木)～3月16日

○講師 地域包括支援センター職員

○問い合わせ 湯沢生涯学習センター(☎☎1132)へ

申請 農業委員会委員選挙人名簿登載申請について

昨年の十二月下旬に「平成二十七年農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」を該当する農家世帯に送付しています。

提出期限は一月十日(土)となっておりますので、お早めに同封の返信用封筒で提出してください。

なお、申請書を紛失されたかたは申請書を再発行いたしますので、農業委員会事務局にご連絡ください。

○問い合わせ 農業委員会事務局(☎☎2138)へ

県からのお知らせ

協力 エボラ出血熱についてご協力ください

西アフリカでエボラ出血熱が流行しています。流行国に渡航し、帰国した際、一カ月程度の間に三十度以上の発熱が見られた場合には、万一の場合を疑い、直接医療機関へ行く

(月)土・日曜日、祝日を除く)

○有効期間 4月1日(水)～平成29年3月31日(金)

※申請方法の詳細は、湯沢雄勝広域市町村圏組合ホームページ(<http://www.yutopia.or.jp/~yokoki>)をご覧ください。

○申し込み・問い合わせ 湯沢雄勝広域市町村圏組合総務財政課(☎☎9691)へ

演奏 第26回 湯沢市民管弦楽団 ミニ・ミニコンサート

○とき 1月24日(土)午後6時開場／午後6時30分開演

○ところ 湯沢グラントホテル

○曲目 オペレッタ「メリーウィドウ」よりヴィリアの歌(レハール作曲)

○指揮 大野多加志さん

○入場料 五百円(小学生以下無料)

○問い合わせ 湯沢市民管弦楽団麻生(☎☎2693)へ



ずに、まずは保健所に連絡してください。

○問い合わせ 湯沢保健所(☎☎6155)へ

申請 平成27年度分軽油引取税免 税証(農業用)交付申請書の(仮受け付け)について

農業用免税軽油制度は、法律上、三月三十一日で終了することになっていますが、制度が継続された場合に対応するため、平成二十七年年度分の免税証交付申請書の集合(仮受け付け)を行いますので、免税証の交付を希望する人は、申請手続きを行ってください。

制度が継続されない場合は免税証を交付できません。継続された場合、集合(仮)受け付けを行った人には四月上旬に免税証を交付する予定です。

なお、県税事務所窓口での(仮)受け付けは、二月四日(水)から行いますが、その場合、免税証の交付が遅くなりますので、できるだけ左記会場で、申請手続きを行ってください。

○とき 2月3日(火)①午前10時～11時30分②午後1時～3時30分

○ところ 雄勝地域振興局3階大会議室

○問い合わせ 県総合県税事務所課税第二課(☎018-860-341)へ

講習 応急手当講習会 (AED(自動体外式除細動器)を含む)

受講者には、普通救命講習修了証が交付されます。

○とき 1月25日(日)午前9時～正午

○ところ 湯沢雄勝広域消防本部3階会議室

○受講料 無料

○定員 30人

※筆記用具を持参し、動きやすい服装で参加してください。

○申し込み・問い合わせ 湯沢雄勝広域消防署救急係(☎☎3151)へ

教室 ヨガ教室の開催

○とき 1月29日(木)①午後1時30分～2時30分②午後6時30分～7時30分

○ところ 湯沢雄勝広域交流センター

○参加料 初回体験Ⅱ五百円、二回目以降Ⅱ千円(回数券あり)

○持ち物 動きやすい服装、ヨガマットまたはバスタオル、飲み物

○申し込み・問い合わせ ヨガShiningMoon吉岡(☎090-5405-7731)へ

財務書類 4 表を公表します

市の財政状況をより詳しく知っていただくため、発生主義・複式簿記の考え方を取り入れた地方公会計制度に基づく財務書類4表として「貸借対照表」、「行政コスト計算書」、「純資産変動計算書」、「資金収支計算書」を作成し公表しています。

今回、平成25年度決算に基づく「普通会計」と「市全体の会計」、さらに市全体の会計に第三セクターなどを含めた「連結会計」の財務書類4表を作成しました。このうち、「市全体の会計」の財務書類4表の要旨をお知らせします。なお、詳細については市のホームページに掲載していますのでご覧ください。



貸借対照表

これまでの行政活動によって形成された建物や土地などの資産と、その資産を形成するために要した負債や財源がどのくらいあるかを示したものです。資産・負債・純資産の三つの要素から構成されています。

【資産の部】	【負債の部】
公共資産 1,392億2千万円 道路、学校、上下水道、公共施設等の有形固定資産など	合計 599億8千万円 借入金(市債)や将来の職員の退職金など、将来世代の負担で返済していく債務
投資等 66億2千万円 基金、出資金、長期延滞債権など	【純資産の部】
流動資産 74億6千万円 資金(現金・財政調整基金ほか)、未収金など	合計 933億2千万円 現世代がすでに負担して支払いが済んでいる正味の資産
(うち資金:73億1千万円)	負債・純資産合計
資産合計 1,533億円	1,533億円

行政コスト計算書

人的サービスや給付サービスなどの資産形成につながらない行政サービスの活動実績を、コストという側面から把握したものです。25年度の1年間のコストの総額は346億1千万円となります。

経常行政コスト(A)	346億1千万円
【内訳】	
・人にかかるコスト	50億9千万円
職員給与・退職手当など	
・物にかかるコスト	88億5千万円
物品購入、光熱水費、施設等の修繕費、減価償却費など	
・移転支出的なコスト	194億7千万円
社会保障給付費、各種団体への負担金・補助金など	
・その他のコスト	12億円
借入金(市債)の利子など	

経常収益(B)	84億1千万円
行政サービスの受益者が直接負担する施設使用料や保険料、上下水道料金など	

純経常行政コスト(A)-(B)	262億円
経常行政コストから経常収益を差し引いた純粋な行政コスト	

純資産変動計算書

純資産(正味の資産)が1年間にどのように増減したかを示しています。25年度の純資産は、24年度より19億1千万円増加しています。

期首(24年度末)純資産残高	914億1千万円
+	
当期変動高	19億1千万円
【内訳】	
純経常行政コスト	△262億円
一般財源・補助金等	280億8千万円
臨時損益等	3千万円
期末(25年度末)純資産残高	933億2千万円

資金収支計算書

1年間の現金の収入(歳入)と支出(歳出)が、どのような理由で増減しているかを性質別に区分して整理したものです。経常的収支の黒字分を公共資産整備支出や主に借入金(市債)の返済である財務的支出に充てているということが分かります。

期首(24年度末)資金残高	72億3千万円
+	
当期収支	8千万円
【内訳】	
経常的収支	58億8千万円
公共資産整備収支	△15億円
投資・財務的収支	△43億円
期末(25年度末)資金残高	73億1千万円

市全体の会計の財務書類4表から見た資産と負債の状況

- 市民1人当たりの資産と負債・・・貸借対照表を1人当たりに換算すると、資産が310万円、負債が121万円となっています。
- 社会資本形成の世代間負担の状況・・・道路や公共施設、上下水道施設などの社会資本に対するこれまでの世代による負担は約6割、将来世代による負担が約4割となっています。

(注)・貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書および純資産変動計算書は、総務省方式改訂モデルにのって作成しています。
・市全体の会計とは、財産区特別会計を除いたすべての会計が対象。なお、会計間の繰り出し、繰り入れなどは相殺消去しています。

2015 湯沢の冬まつり

【秋の宮温泉郷 灯幻郷冬物語 第17回かだる雪まつり】

- とき 2月7日(土)
- ところ 旧秋ノ宮スキー場
- 問い合わせ かだる雪まつり実行委員会 (秋の宮山荘内 ☎56-2400) へ

【第33回雄勝の雪まつり】

- とき 2月14日(土)
- ところ 道の駅おがちに隣接する特設会場
- 問い合わせ 湯沢市雄勝観光協会(☎52-2200) へ

【犬っこまつり】

- とき 2月14日(土)、15日(日)
- ところ 主会場(湯沢市中央公園)、まちなか会場(大丈跡地)
- 問い合わせ 犬っこまつり実行委員会(一般社団法人湯沢市観光物産協会内 ☎73-0415) へ

【小安峡冬まつり】

- とき 2月19日(木)~21日(土)
- ところ 小安峡 河原湯橋付近
- 問い合わせ 一般社団法人湯沢市観光物産協会 皆瀬事務所(☎47-5080) へ

文部科学大臣表彰



戸部 尚武さん (73)
【青少年教育功績】
社会教育功労者表彰

秋田県子ども会育成連合会副会長。地域の子ども会の世話人、町内会の会長として、地域が一体となって子どもを育て体制づくりに努めるとともに、県内各地の子ども会を取りまとめ、組織の強化と青少年の健全育成に尽力。「地域の役割として、子どもに夢と希望を与えられる環境を作りたいと思い活動してきた。これからも子どもを生き生きとさせるために、地域が一体となって取り組めるよう活動していきたい」

秋田県 冬期防災訓練を実施

平成二十六年年度「秋田県冬期防災訓練」が一月十一日(日)、皆瀬・中ノ台地区を主会場に行われます。この訓練は、秋田県が特別豪雪地帯に指定されている市町村と共催し、今年度から県内持ち回りで開催されることとなり、湯沢市での開催が第一回目となります。湯沢市では、積雪期に発生した地震による雪崩の発生や、孤立集落等を想定し、十二の防災関係機関・団体と地域住民が協力し、冬期における災害時の対応能力の向上と実践的な活動を行います。

◆主な訓練内容

- ① 災害対策現地本部設置・運営訓練
- ② 雪崩巻き込まれ者捜索・救出、雪崩除去訓練
- ③ 情報収集、伝達訓練(スノーモービルを利用した雪上巡視等)
- ④ 自主防災組織災害対応訓練(救助・避難支援・採暖・炊き出しなど)
- ⑤ 落雪による家屋内閉じ込め者の救助・救出搬送訓練

○とき 1月11日(日) 午前9時~11時30分(予定)

○ところ 皆瀬・中ノ台地区

※災害の発生や当日の気象状況等により訓練が中止となる場合があります。

なお、主会場などの道路は降雪期で狭まること予想されます。当日は訓練車両も駐車しますので、訓練時間帯の主会場への車両の乗り入れをお控えください。

○問い合わせ 総務部総務課 総合防災班(☎55-8250) へ



1月 図書館だより

●休館日については、市民カレンダーをご覧ください。

湯 = 湯沢図書館 (☎73040)、
雄 = 雄勝図書館 (☎25387)、

稲 = 稲川カルチャーセンター (☎785557)
皆 = 皆瀬生涯学習センター (☎462033)

湯 無理をしない認知症との付き合い方

鈴木ゆめ／著
河出書房新社

認知症は早期発見・早期対応することで上手に付き合っていくことができる病気のような印象があります。認知症の基礎知識のほかに、いろいろな問答が紹介された一冊です。家族のためにも自分のためにも認知症をよく知るための第一歩を踏み出してみましょう。



皆 夕張再生市長

鈴木直道／著
講談社

財政破綻から再生に向けた挑戦と夕張の役割が日本のモデルへと。世界が注目する課題先進国・日本の中の“課題先進地”夕張で奮闘する若者の挑戦。夕張市長になった経緯と、市長になってからの悪戦苦闘の日々、そして人口減少日本を生き抜くヒントがこの一冊に。



新着図書案内

一般図書.....

湯	地域医療に生きがい求め	石岡 好憲
雄	暮らしのしきたりと日本の神様	平井かおる
稲	跳びはねる思考	東田 直樹
皆	神坐す山の物語	浅田 次郎

ここで紹介した図書は一部です。
新着図書情報は、市ホームページでも確認できます。

児童図書.....

湯	ゆきがくれたおくりもの	リチャード・カーティス
湯	みんな知りたい！ドクターイエローのみみつ	飯田 守
雄	ルウルウおはなしして	たかどのぼうこ
雄	おばあちゃんのななくさがゆ	野村たかあき

1月の特集・イベント

湯 一般 『冬の楽しみ』
雪国ならではの冬を満喫してみませんか？

児童 『雪、ゆき...冬のおくりもの』

乳幼児向けのイベント開催中！
『サイコロ』振ってチャレンジしよう。

みんなの森おはなし会

と き：1月24日(土) 午前10時30分
ところ：湯沢図書館 児童室

☆おはなしボランティア「みんなの森」では随時会員を募集しています。おはなし会の見学も可能です。

雄 一般 『これが私の生きる道～生き方に関する本特集～』
児童 『笑う門には福来たる～ユーモア絵本特集～』

おはなし会

と き：1月10日(土) 午前10時
ところ：雄勝図書館 児童コーナー

稲 おはなしの会「ひまわり」による『おはなし・楽しみ会』

と き：1月17日(土) 午前10時
ところ：稲川カルチャーセンター
内 容：絵本の読み聞かせ・手遊びなど

知ってる!? 図書館情報

【④図書館のパソコンで読みたい本を簡単に検索！】

湯沢・雄勝図書館、稲川カルチャーセンター、皆瀬生涯学習センターに備え付けのパソコンで、誰でも簡単に見たい本を探すことができます。画面に手を触れて入力することで、気軽に利用することができ、キーワードの検索で関連する本を見つけたり、新着本の一覧を見たりすることもできます。画面の表示を子ども向けに切り替えることができるため、より多くのかたにご利用いただけます。とても便利ですので、ぜひ一度、お試しください。



湯沢市スキー場情報

湯沢スキー場 ☎72-1459

- 初級者～中級者向け (アンヴァーリフト2基)
- 営業時間 午前10時～午後4時 (定休日：毎週水曜日)
※12月31日、元旦は営業。
- 最終営業日 3月1日(日)
- 利用券
1日券：一般1,020円 小・中学生、高校生510円
4時間券：一般610円 小・中学生、高校生300円
アンヴァーリフト11回券：300円

稲川スキー場 ☎42-4185

- 初級者～中級者向け (ペアリフト1基、アンヴァーリフト1基)
- 日中営業 午前9時～午後4時
(1・2月は毎日営業、3月は土・日曜日のみ営業)
- ナイター営業 午後5時30分～9時 (火～土曜日に営業)
※ナイターは1月6日(火)から開始。
- 最終営業日 3月22日(日)予定
- 利用券
共通1日券：一般2,050円 小・中学生、高校生1,020円
4時間券：一般1,330円 小・中学生、高校生720円
ナイター券：一般1,540円 小・中学生、高校生820円
午後&ナイター券：一般2,050円 小・中学生、高校生1,020円
ナイターシーズン券：一般13,370円 小・中学生、高校生7,200円

小安温泉スキー場 ☎47-5241

- 初級者～上級者向け (ペアリフト1基、アンヴァーリフト1基)
- 営業時間 午前9時～午後4時30分 (定休日：なし)
※2・3月の平日は午後0時30分から4時30分まで営業。
- 最終営業日 3月1日(日)
- 利用券
共通1日券：一般2,100円 小・中学生1,300円
半日券：一般1,400円 小・中学生800円

共通シーズン券好評発売中!

- 料 金 一般20,570円 小・中学生、高校生10,280円
- 販売場所 市内各スキー場
- 購入に必要なもの 顔写真2枚(縦4.5cm×横3.5cm/パスポートサイズ)、上記の料金、申請書(各スキー場に備えています)
- ※湯沢市共通シーズン券を秋田・岩手両県内の連携スキー場で提示すると、割引料金で1日券を購入することができます。なお、一部のスキー場では、この相互割引制度に加入していないところもあります。

Yuzawa's Sports Information

YU-SPO

湯沢のスポーツ

103

このページに関する問い合わせ

教育委員会生涯学習課スポーツ振興班
☎55-8286 FAX72-8515
※市のホームページにもスポーツ情報を掲載しています。「トップページ」→暮らしのガイド→スポーツ」

第3期 生涯スポーツ教室開催

誰でも気軽に楽しめるレクリエーションスポーツを通じて、心も体もリフレッシュしましょう。

- と き 1月19日(月)、26日(月)、2月9日(月)、16日(月)、3月2日(月)、9日(月)(全6回) / 午後1時30分～3時30分
- ところ 総合体育館
- 種 目 卓球・ビニールバレーボールなど
- 講 師 三浦敬樹さん (健康運動指導士)
- 対 象 市内在住の18歳以上の人 (高校生を除く)
- 定 員 30人 (先着順)
- 参加料 全6回1,000円 (保険料含む)
- 申し込み 1月5日(月)から受け付け開始。参加料と印鑑を持参の上、総合体育館 (☎72-6500) へ
- 問い合わせ 生涯学習課スポーツ振興班 (☎55-8286) へ

湯沢・稲川・小安温泉スキー場において滑走可能なシーズン券を販売しています。なお、稲川スキー場については、ナイター利用もできます。

1月 市民カレンダー

●はスポーツ関連の行事です。
詳しくは市教育委員会生涯学習課
スポーツ振興班(☎55-8286)へ

1木	○湯沢図書館休館日(～5日) ○雄勝図書館休館日(～5日) ○祝祭日救急歯科診療 田中歯科医院(湯沢/☎2314/ 午前9時～正午) ●第33回元旦ランニングの集い(市役所前発着) ●各体育施設休館日(～3日)	17土	
2金	○祝祭日救急歯科診療 芳賀歯科医院(湯沢/☎8148/ 午前9時～正午)	18日	○湯沢図書館休館日 ●第36回3時間立切試合並びに第16回女子の部2時間立切試合 〔総合体育館〕
3土	○祝祭日救急歯科診療 荘司歯科医院(羽後町/☎5126/ 午前9時～正午)	19月	○雄勝図書館休館日 ●生涯スポーツ教室〔総合体育館〕
4日		20火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
5月		21水	○なかよし広場(湯沢保育所)午前10時～11時30分/保育所開放 ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
6火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	22木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
7水	○げんきっこクラブ0、1才児クラス(広域交流センター) 午前10時～11時30分/誕生会・正月遊び ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	23金	1月26日は「文化財防火デー」です — みんなの財産をみんなで守りましょう — ●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
8木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	24土	●湯沢市スポーツ少年団交流会〔総合体育館〕 ●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)
9金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)	25日	
10土	●サンマリッツフットサル大会〔総合体育館〕 ●一般開放(体育センター)午前9時～午後6時(小中学生・高校生)	26月	○雄勝図書館休館日 ●生涯スポーツ教室〔総合体育館〕
11日	●市民総体綱引き大会〔総合体育館〕	27火	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時
12月	○湯沢図書館休館日 ○雄勝図書館休館日 ○祝祭日救急歯科診療 志水歯科医院(羽後町/☎1338/ 午前9時～正午)	28水	○げんきっこクラブ合同クラス(広域交流センター) 午前10時～11時30分/ほっかほか親子遊び(支援センター合同事業) ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●「スポーツを楽しむ日」(一般開放)〔総合体育館〕午前9時～正午 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)
13火	○雄勝図書館休館日 ○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時	29木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ●カンガルースクール〔広域交流センター〕
14水	○げんきっこクラブ2才以上児クラス(広域交流センター) 午前10時～11時30分/誕生会・正月遊び ○年金相談(商工会議所会館)午前10時～午後2時 ●「スポーツを楽しむ日」(一般開放)〔総合体育館〕午前9時～正午 ●一般開放(体育センター)午前9時～正午(高校生を除く一般)	30金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)
15木	○夜の戸籍等証明書交付(本庁市民課)～午後7時 ○ママと天使の交流会(広域交流センター)午後1時30分～3時 ●カンガルースクール(稲川スキー場)	31土	
16金	●一般開放(体育センター)午後6時～9時(高校生を除く一般)		

日にち	実施場所	実施時間	種類
14日(水)	(株) 松田	10:00～11:10	全血
	湯沢郵便局	13:40～14:20	
	(株)ウヌマ地域総研湯沢支社	15:00～15:40	
27日(火)	雄勝中央病院	14:00～16:00	

○問い合わせ 湯沢保健所健康・予防課(☎73-6155) または市健康対策課予防衛生班(☎73-2124)へ

開設日	地域	会場	開設時間
1月21日(水)	湯沢地域	はあとびあ第1研修ルーム	午前10時～正午
	稲川地域	稲川農村環境改善センターサクル室	
	雄勝地域	雄勝文化会館ふるとホール	
	皆瀬地域	皆瀬開発総合センター1階	

○問い合わせ 秋田行政評価事務所行政相談課(☎018-824-1426)



●湯沢地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
佐藤 眞雪ちゃん	11.22	正樹さん・芙美さん	大島第1
沼田 茉侑香ちゃん	11.30	宗輝さん・麻衣子さん	祝田
菊地 璃心ちゃん	11.30	翔太さん・絵美子さん	清水町第7
石山 隼くん	11.30	聡さん・由佳さん	岡田
永沢 柊くん	11.30	朋司さん・真美亜さん	山田団地第1
佐藤 将瑛くん	12.1	史明さん・亜紀子さん	光陽台

●稲川地域

氏名	お誕生日	ご両親	行政区
阿部 紗奈ちゃん	12.1	浩之さん・真奈美さん	下川原

12月12日届け出分まで

●おわびと訂正

広報ゆざわ12月15日号に記載した内容に誤りがありました。おわびして訂正します。

【誤】 佐々木 梓実ちゃん (稲川地域)

【正】 佐々木 梓実ちゃん (雄勝地域)



おくやみ

ご冥福をお祈りします

■湯沢地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
11.30	織田 永吉さん	85	二井田	梅子
12.3	菅 四郎さん	85	深堀3区	本人
12.3	高橋 三郎さん	87	上開	サチ
12.6	後藤 幸治さん	78	愛宕町第2	ユリ
12.6	照井 忠さん	87	大島第2	武
12.6	高橋 文和さん	70	深堀1区	紀代子
12.7	新山 順治さん	76	森下	總子
12.7	長塚 長三さん	78	荻生田	トク
12.7	武石 健治さん	73	川原	本人
12.8	高橋 廣さん	79	久根合	トシ
12.8	三浦 忠一さん	84	愛宕荘	チエ子
12.8	柴田 勝治さん	87	横上	本人
12.10	奥山 嘉久一さん	86	下関中	久
12.10	高橋 厚子さん	75	西新町第1の2	亨
12.10	伊藤 庄吉さん	86	山崎	直志
12.11	高橋 ナツさん	99	中野町3	利勝
12.11	谷藤 アサさん	89	外前森第3	本人
12.12	仙道 チヨさん	90	湯の原	俊三

■稲川地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
12.1	井上 末信さん	88	神明町	正晴
12.2	押切 愛子さん	73	明戸	雄樹
12.6	山田 ヒサヨさん	86	羽竜	榮作
12.7	高橋 貞藏さん	90	鍛冶屋布2	トラ
12.9	阿部 孝七さん	93	大倉	良廣

■雄勝地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
11.30	五十嵐 マサさん	86	八丁	春雄
11.30	高橋 ウンさん	86	飯塚	小林利雄
12.3	鈴木 初喜さん	70	愛光園	本人
12.6	菊地 ナミさん	97	古戸	雄二
12.6	山入 良治さん	75	横丁	実
12.7	樋口 キエさん	81	沢	一彦
12.9	佐藤 カツさん	90	下馬場	本人
12.11	門脇 勇治さん	88	水口	勇太郎

■皆瀬地域

死亡日	氏名	年齢	行政区	世帯主
12.9	阿部 郁雄さん	79	貝沼	富栄

12月12日届け出分まで

「こんにちは赤ちゃん」「おくやみ」に掲載を希望しない人は、届け出の際に窓口へ申し出てください。

今月の表紙の人

雪への不安を若い力とチームワークで吹き飛ばす



ひと

湯沢翔北高等学校野球部34人

県内でも有数の豪雪地帯である湯沢市。毎日の除雪作業は、隣近所や町内単位で助け合いの体制が浸透していますが、問題となるのが除雪でたまった雪や屋根から滑り落ちた大量の雪。この雪の処理について、特に高齢者や障がい者世帯からは、人手が必要なものもあり、毎年、多くの相談が寄せられていました。こうした冬の不安を解消しようと、湯沢市社会福祉協議会が市内各事業所や団体、学校などに協力を呼び掛け、平成十三年度に「湯沢市除雪ボランティア隊」を結成しました。

この活動に結成当初から参加しているのが、湯沢商工高等学校からの伝統を引き継ぐ湯沢翔北高等学校野球部です。社会福祉協議会から依頼があると、選手三十二人、マネージャー二人の三十四人全員が隊員として参加。選手は、旧市内ならば学校から現地までランニングで向かい、約二時間除雪作業を行います。

佐藤浩樹監督は「冬場の練習は内容に限りがあります。全てに対応することはできませんが、選手の体力づくりや気分転換も図れる上に、地域にも喜んでもらえるので参加しています」。キャプテンの石山慎さん（二年）は「狭いところや高く硬い雪山を崩すなど厳しい作業もありますが、普段、交流すること

ができない地域の皆さんに、日ごろ応援してもらっている恩返しができて、自分自身のトレーニングにもなると思つて取り組んでいます。全員が同じ気持ちです」と笑顔で話します。十四年目の参加となる同部。佐藤監督は、活動に参加したことで選手の行動に変化が見られたと話します。「部員が自主的に学校内の早朝除雪を手伝う、また、困っている人を見かけると声を掛けるなど率先して動くようになりました。こうした積み重ねが選手の成長に、そして今年度の県南大会準優勝、全県大会のシード権獲得につながっています」

石山さんは今後の活動について「皆さんが笑顔になり『よかった』『ありがとう』と感謝してもらえる、本当にやってよかったですと思えます。隊の活動は、先輩たちが真剣に作業に取り組む姿を見て、地域のため、自分たちのためにしっかりとやりやねばと感じていました。今度は自分たちの姿で先輩たちにとつかりと伝えたい。そしてこの成果を来年度の大会に生かしたい」と力強く話してくれました。

昨年度は、四十三回の活動に延べ三百八人が参加。今年度は十九団体四百八十六人が登録し「誰もが安心して暮らせる湯沢」を目指して、厳しい冬を乗り越える支えとなります。



昨年の活動の様子。屋根から滑り落ちた雪は一階の屋根まで積もり、硬く締まっています。対象世帯の生活圏を確保するため、積もった雪を崩しながら排雪し、出入口や避難口、窓の周辺、プロパンガスボンベの周辺、ストーブの排気口などを確保します。

(写真：湯沢市社会福祉協議会提供)